

分電盤用SPD

国土交通省 NETIS 登録品
 国土交通省 公共建築工事標準仕様書 適合品
 国土交通省 建築設備設計基準 適合品
 クラスII (JIS C 5381-11) 対応

特長

1. 盤内取り付け容易
 - JIS協約形配線用遮断器 2極寸法の幅 50mm
2. 劣化時も安心機能付き
 - 自動切り離し装置内蔵
 - SPD機能表示付き
 - 劣化接点出力対応 (Sタイプのみ)
3. 応答性に優れ、無続流
4. 取り付けは3パターン
 - DINレール
 - 接続取付板
 - 取付金具によるネジ止め
5. 1台で線間・対地間を保護
6. RoHS規制物質対応

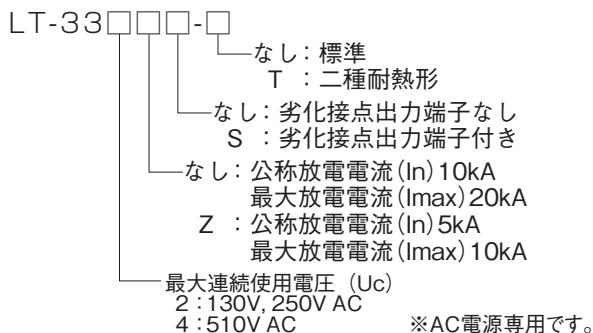


LT-332S

LT-332ZS

JIS
クラスII

形式



※二種耐熱仕様でDC電源ご使用の場合は別途お問い合わせください。

特性表

形式	LT-332	LT-332S	LT-332S-T	LT-332Z	LT-332ZS	LT-332ZS-T
最大連続使用電圧 (50/60Hz) Uc	単相2線 130V, 250V AC			単相3線 110V/220V AC	三相3線 250V AC ^{注1)}	
公称放電電流 (8/20μs) In	10kA			5kA		
最大放電電流 (8/20μs) Imax	20kA			10kA		
電圧防護レベル ^{注2)} Up	線間			1300V以下		
	対地間			1500V以下		
動作開始電圧 ^{注3)}	線間			480V±10%		
劣化接点出力端子	—	○	○	—	○	○
二種耐熱	—	—	○	—	—	○
使用温度範囲	-25°C~+70°C					
外郭の保護等級 ^{注4)}	IP20					
使用電線範囲	5.5mm ² ~14mm ²					

形式	LT-334	LT-334S	LT-334S-T	LT-334Z	LT-334ZS	LT-334ZS-T
最大連続使用電圧 (50/60Hz) Uc	単相2線 510V AC			三相3線 510V AC ^{注1)}		
公称放電電流 (8/20μs) In	10kA			5kA		
最大放電電流 (8/20μs) Imax	20kA			10kA		
電圧防護レベル ^{注2)} Up	線間			2400V以下		
	対地間			2400V以下		
動作開始電圧 ^{注3)}	線間			860V±10%		
劣化接点出力端子	—	○	○	—	○	○
二種耐熱	—	—	○	—	—	○
使用温度範囲	-25°C~+70°C					
外郭の保護等級 ^{注4)}	IP20					
使用電線範囲	5.5mm ² ~14mm ²					

注1) 二種耐熱仕様 (形式: LT-332S-T, LT-332ZS-T, LT-334S-T, LT-334ZS-T) でDC電源ご使用の場合は別途お問い合わせください。
 注2) 公称放電電流 In を印加時の値。 注3) 直流1mA印加時の動作開始電圧を示す。 注4) 感電防止端子カバー取付状態による。

●劣化接点出力端子（Sタイプに標準装備）

最大使用電圧/電流	AC250V/1.5A DC110V/0.2A
接点動作(c接点)	a接点(N.O-COM)…正常時:OFF 劣化時:ON b接点(N.C-COM)…正常時:ON 劣化時:OFF
使用可能電線	より線 0.75mm ² ~1.25mm ² (AWG19~AWG16) 単線 φ0.4mm~φ1.2mm

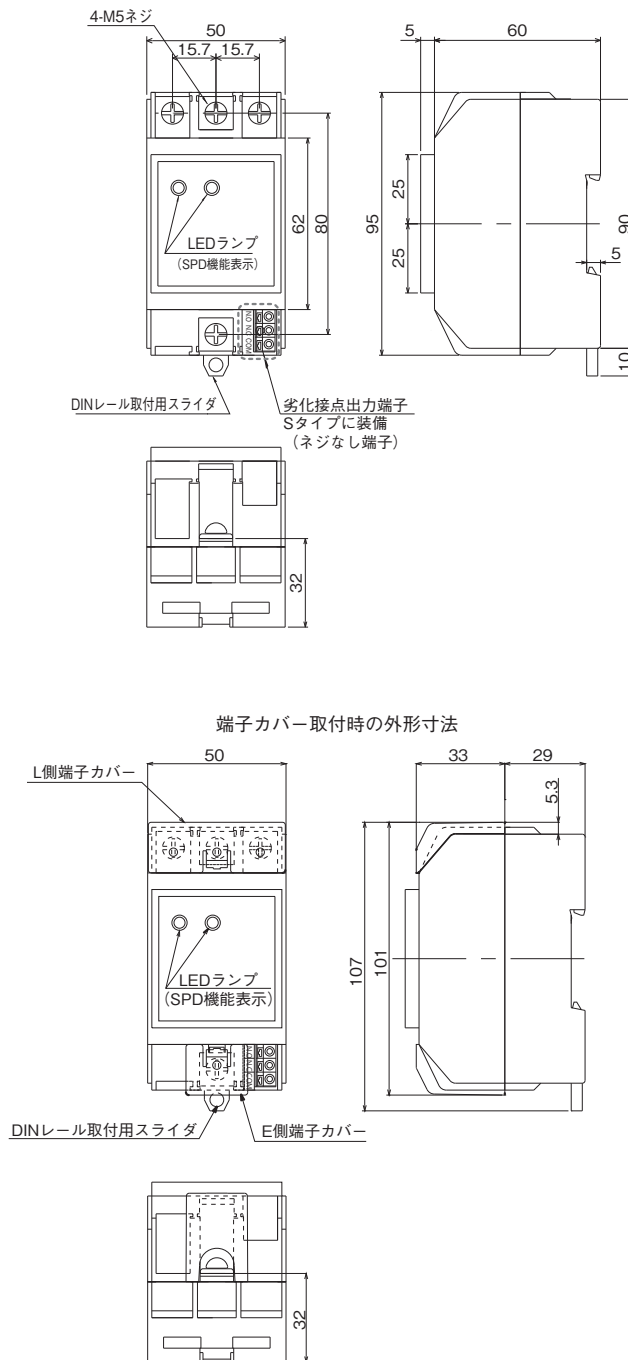
劣化接点出力端子に信号線を配線して遠隔監視を行う場合、信号線から侵入する雷サージから貴社の監視装置（劣化検出装置）を保護するために、信号線の監視装置直近に信号線の電圧に応じた信号回線用SPDの設置をお願いします。

信号回線用SPD

接点回路電圧	推奨SPD
AC100V	LT-121
AC200V	LT-122
DC12V	SL-GV12J
DC24V	SL-GV24J
DC48V	SL-GV48J
DC100V	LT-121

外形寸法図

質量：LT-332, LT-332S, LT-332S-T, LT-334, LT-334S, LT-334S-T…約280g LT-332Z…約170g
LT-332ZS, LT-332ZS-T, LT-334Z, LT-334ZS, LT-334ZS-T…約210g



電源用SPD
クラスI

電源用SPD
クラスII

接地間用SPD

SPD盤その他
電源用避雷器

信号回線用SPD・
避雷器

LAN用SPD・
同軸用SPD

耐雷トランス

ホームアレスタ
シリーズ

高圧用避雷器

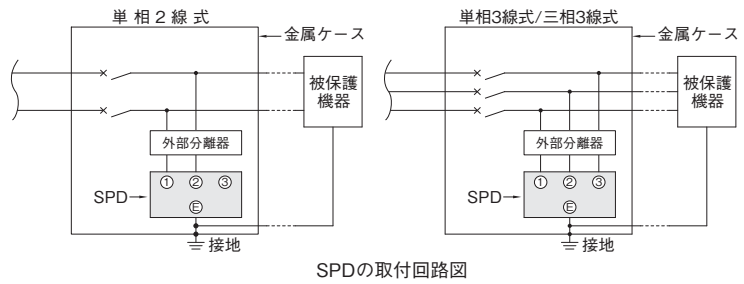
雷関連製品
その他

取り扱い

1. 使用例

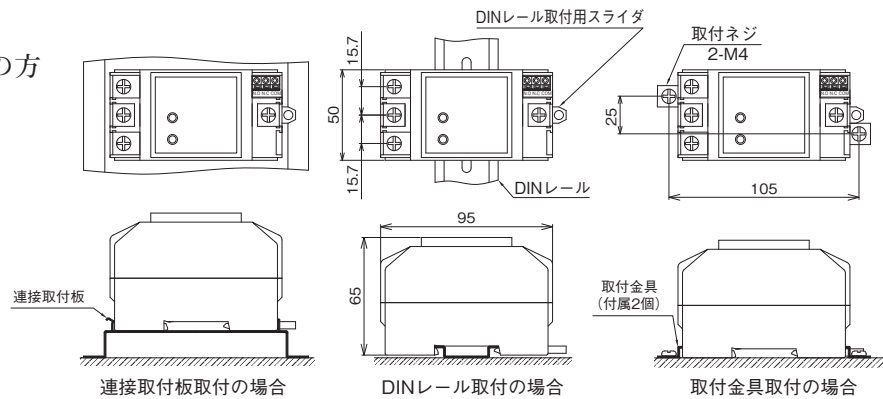
万一SPDが破損した場合、およびSPDの点検時に他の機器への影響を防止するために次の事項を厳守してください。

- ① 盤・ケース等に収納してください。
- ② SPDの一次側には、当社指定の外部分離器を設置してください。外部分離器の詳細は **➡ P75 SPD外部分離器** を参照ください。また、当社指定以外の外部分離器をご検討の場合は別途お問い合わせください。
- ③ 客先指定がある場合は、その指定に従ってください。



2. 取り付け方法

SPDは右図に示すいずれかの方法で取り付けてください。



保守点検については、**➡ P72**をご参照ください。

電源用SPD クラスⅠ
電源用SPD クラスⅡ
接地間用SPD
SPD盤その他 電源用避雷器
信号回線用SPD・ 避雷器
LAN用SPD・ 同軸用SPD
耐雷トランス
ホームアレスタ シリーズ
高圧用避雷器
雷関連製品 その他